

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

2019-2020年度 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー



2019-2020年度

会長: 服部 滋 幹事: 黒田史郎 クラブ会報委員長: 足立吉正

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ホテルナゴヤキャッスル 名古屋市西区榎の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2019 September 9

■ 2019~2020 年度方針
「つなぎ、つながる」
— 令和の和合クラブをみんなで考える —

NO.9

例会報告

●第2279回例会 令和元年9月4日(水)曇

●9月は基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間

●君が代

●ロータリーソング 奉仕の理想

●出席報告 会員 89 名中 出席67名
(85)

出席率78.82% 修正出席率81.71%
(8月21日分)

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー

国際ロータリー第2760地区

公共イメージ向上委員会

山口 眞委員長 (名古屋中RC)

・米山奨学生 ルウィン ミミ ティンさん

●ニコボックス

「本日、卓話をさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。」

山口 眞公共イメージ向上委員会委員長
(名古屋中RC)

「本日のスピーカー山口 眞さん、よろしくお願い致します。」 足立吉正君

「山口委員長、ようこそ和合ロータリークラブへ。本日の卓話よろしくお願い致します。」 福田哲三君
「先日木曾カントリーでのロータリーの皆さんとご一緒させて頂き優勝させていただきました。」

宮下幸二郎君

「先日の木曾駒ゴルフ会には大勢の方に参加していただき楽しく過ごせました。ご苦労さまでした。」

近藤東臣君

「丸山さん、先日は大変お世話になりました。教え子達も話はずんで楽しかった様でした。」

坪井和義君

「ニコボックスで倉地さんにおねだりされましたので、IMで同じグループに所属しています。よろしく。」 坪井和義君

「先月、医療機器メーカーを立ち上げました。弱小で後発ですが命がけでがんばります。先輩方ご指導よろしくお願い致します。」 高田朋太郎君

「卓話のお返し」

山口 眞地区公共イメージ向上委員会委員長
(名古屋中RC)

本日のニコボックス	9件	45,000円
累 計	55件	463,744円

黒田史郎幹事報告

▽9月のロータリーレート

9月のロータリーレートは、1ドル106円です。

▽当クラブ行事予定

- ・9月25日(水) ガバナー補佐訪問日です。
※例会終了後、ガバナー補佐を交えて、クラブアッセンブリーを開催致します。
※理事及び役員、各委員長、新入会員のご出席をお願い致します。委員長ご欠席の場合は、代理の方のご出席をお願い致します。
※クラブアッセンブリー終了後、理事会を開催致します。
※理事及び役員のご出席をお願い致します。
- ・10月9日(水) ガバナー公式訪問日です。
※時間は12時30分~、場所は、ホテルナゴヤキャッスルです。
※名古屋名東・名古屋東山ロータリークラブと合同例会となり、当クラブがホストです。
- ・10月12日(水) ワールドフードふれあいフェスタ(WFF)例会です。
※場所はWFF会場内、例会ゾーンです。時間は11時~11時15分です。
※10月16日(水) ホテルナゴヤキャッスルでの例会はございません。
※本日、WFF例会についてのご案内を配布しております。

服部 滋会長挨拶

今月はロータリーの友月間です。地区公共イメージ向上委員長で名古屋中クラブの山口眞さんに卓話をお願いしました。よろしくお願いいたします。

公共イメージ向上といえば、名古屋和合クラブは、2013-14年度に、R I の公共イメージ向上補助金をいただいてW F F を提唱し、地区を巻き込んで開催しました、その結果、パブリックイメージの向上に貢献したということで、R I から「価値ある業績賞」という特別な賞をクラブとしていただいております。その後、W F F は現在まで毎年開催され、今年も会場で例会を開催いたします。

そのW F F 以後に入会された方が、現在20名になりました。来週概要を説明いただく I M については、前回開催の2009年2月以降の入会者は40人と約半数になります。このところ、ロータリーについての理解を深めるための話が Continuing していますが、ベテランの方にはご理解いただきたいと思っております。

今日は第一例会ですので、先週行われました理事会の報告をいたします。議題は2つ、2018-19年度の決算承認の件と諮問委員会開催の件です。諮問委員会の件は、例年通り10月初めに開催するという報告です。収支決算については、結論は200万円程度の赤字です。原因は、親睦活動重視のため様々の行事を行ったことと、会員数の回復が遅れ収入が減少したことへの対応が十分に行えなかったことだという説明がなされました。赤字補填には周年事業積立金を流用する決議を行いました。今後、できるだけ節約に励み流用した積立金を返済するよう努力することと、予算に計上する収入は、会員数やニコボックスなど、あくまでも目標金額であるので、達成できないときの事も考えた支出を行っていくことが確認されました。

卓 話

公共イメージと認知度の向上は、何故必要か？

国際ロータリー第2760地区
公共イメージ向上委員会 山 口 眞 委員長
「広報活動」には、「内部広報」と「外部広報」の2つがあります。通常各クラブで行われている「広報」は、「内部広報」が多いと思います。2760地区最大の行事は、「W F F = ワールドフード、ふれ愛・フェスタ」です。これは最初和合クラブさんが始



めた事業だと聞いております。今年は第7回の開催で、国際ロータリーを始めとする、世界のロータリークラブが取り組んでいる「ポリオ根絶」を目的にしたチャリティー・イベントとして毎年成長しております。「ポリオのない世界まであと少し！」をキャップフレーズに、ロータリーのチャリティーと奉仕活動を「最高にアピールできる場」で、同時に「公共イメージと認知度の向上」の「外部広報」を実践する場にもなっています。近年、「公共イメージ向上委員会」の役割は、大きく変わって来ています。時代とともに、ロータリーの広報は「内部広報から外部広報」へ、ロータリアン以外の一般の人々に、ロータリー活動の情報提供をすることにより、ロータリークラブの価値、認知度を上げる活動が課せられて来ました。多くのクラブでは「外部広報」について「苦手意識」が強いようです。ですから各クラブの「外部広報」、「マスコミを通じて、ロータリーの価値を一般社会に知らせる」外部広報活動を強化して行きたいと考えています。「公共イメージと認知度の向上」の究極の目的は、「会員増強」のアシストであると考えます。「会員増強」をアシストして、クラブの成長に繋がります。「外部広報」の基本として、クラブ計画書に記載された事業の中から、マスコミの方々に情報提供する事業（ネタ）を選んで頂き、取材要請（プレスリリース）のFAXを送ることから始めて下さい。たいへん地道な方法ですが、この活動を繰り返してやれば、「外部広報」=「公共イメージと認知度の向上」に繋がり、次世代ロータリアンの会員増強活動がやり易くなり、スムーズに新入会員を迎える日が必ずやってくると信じています。

例会	月日	今後の予定
第2280回	9. 11	クラブフォーラム 「I M 概要報告」 会員 坪井和義君、横井辰幸君、 田尻幹夫君
第2281回	9. 18	会員 天野 清美君 「A I 時代の職業大変革」
第2282回	9. 25	吉田 正道東名古屋分区 ガバナー補佐訪問日
第2283回	10. 2	米山月間に因んで 米山奨学生 ルウィン ミミ ティンさん
第2284回	10. 9	伊藤 靖祐ガバナー公式訪問日 (名古屋名東・東山・和合 合同例会) 12:30~13:30 ホテルナゴヤキャッスル

○このウィクリーは再生紙を使用しております。